

2024 年 度

事 業 計 画 書

公益財団法人所沢市文化振興事業団

2024年度事業計画書

1. 目的と概要

定款第3条に定められた法人の目的、および定款第4条の公益事業の目的に沿って、下記の通り自主事業を実施する。魅力ある多彩な内容の事業を構築し、ミューズのファンの拡大と未来の聴衆を獲得するため新鮮な内容の文化事業に取り組む。

2. 事業内容

(1) 公益目的事業

定款第4条(1) 芸術文化の振興を図るための事業の企画及び実施に関する事業

〈運営方針〉 《心をつなぐ アートのちから ^{あす} ~未来へはばたく~》

【自主事業】主催公演事業（鑑賞事業）

◆基本方針◆ 〈Meets ~かげがえのない出会い〉

〈Universal ~世界とつながる~〉

〈Smile ~あふれる笑顔~〉

〈Every ~いつでも どこでも だれでも~〉

○クラシック

〈オーケストラ〉

国内で屈指の優れた音響を誇るアークホールのシンフォニーホールとしての特性を最大限に活かすために、日本、ドイツ、オーストリア、ハンガリーの世界最高峰のオーケストラの公演の充実を図り、ミューズの魅力を広く発信する。

(1) モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団 山田和樹 [指揮]

[管弦楽/モナコ] (アークホール/5月)

*モンテカルロ・フィルの芸術監督を務めヨーロッパを席卷する名指揮者ヤマカズの凱旋公演。

(2) ハンガリー・ブダペスト交響楽団 小林研一郎 [指揮] 亀井聖矢 [ピアノ]

[管弦楽/ハンガリー] (アークホール/6月)

*ハンガリーで絶大な人気を誇る名指揮者コバケンとロン=ティボー優勝の俊英・亀井聖矢の共演。

(3) ウィーン放送交響楽団 マリン・オルソップ [指揮] 角野隼人 [ピアノ]

[管弦楽/オーストリア] (アークホール/9月)

*東大出身のイケメン・ピアニストとして絶大な人気を誇る角野隼人と名門オケの共演。

(4) フランクフルト放送交響楽団 アラン・アンティノグリユ [指揮]

ブルース・リウ [ピアノ] [オーケストラ/ドイツ] (アークホール/10月)

*ショパン・コンクールで優勝を果たしたブルース・リウとドイツの名門オケの共演。

(5) **メンデルスゾーン：交響曲第2番《讃歌》** バッハ・コレギウム・ジャパン
鈴木雅明 [指揮] [管弦楽&合唱/日本] (アークホール/10月)

*声楽ソリスト、合唱、オーケストラ、オルガンを要するメンデルスゾーン屈指の大作。

(6) **ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団** パーヴォ・ヤルヴィ [指揮]
[オーケストラ/ドイツ] (アークホール/12月)

*N響の首席指揮者として人気を博したパーヴォ・ヤルヴィとヨーロッパ屈指の室内オケの共演。

(7) **ミューズ ニューイヤー・コンサート** 小山実稚恵 [ピアノ] 東京交響楽団
[管弦楽/日本] (アークホール/1月)

*開館以来実施するニューイヤー・コンサート。東響、秋山和慶、小山実稚恵で毎年開催。

(8) **ケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団** フランソワ＝グザヴィエ・ロト [指揮]
藤田真央 [ピアノ] [オーケストラ/ドイツ] (アークホール/2月)

*チャイコフスキー・コンクール第2位。欧州を席卷する藤田真央と名指揮者ロトの共演。

(9) **ジャパン・ナショナル・オーケストラ** 反田恭平 [指揮&ピアノ]
[管弦楽/日本] (アークホール/8月または2月)

*シヨパン・コンクールで注目を集め、指揮者としても活動を開始した反田恭平のオーケストラ。

〈ピアノ・シリーズ〉

豊かなキャリアを誇るベテランから気鋭の奏者まで、世界の第一線で活躍する優れたピアニストの公演を実施する。正統派から個性派まで、アークホールの美しい響きの中でピアノ演奏芸術の真髄をお楽しみいただく。

(1) **フジコ・ヘミング** [ピアノ/日本] (アークホール/6月)

*1999年にNHKの番組で注目を浴びて以来、衰えない人気を誇る91歳の国民的ピアニスト。

(2) **福間洸太郎** デビュー20周年 [ピアノ/日本] (アークホール/10月)

*クリーブランド国際コンクール優勝。繊細な表現に定評のあるピアニストのデビュー20周年。

(3) **アレクサンドル・カントロフ** [ピアノ/フランス] (アークホール/11月)

*2019年チャイコフスキー・コンクール優勝。ヨーロッパでも話題沸騰の気鋭のピアニスト。

(4) **イーヴォ・ポゴレリッチ** [ピアノ/クロアチア] (アークホール/1月)

*1980年代以降高い人気を誇る名手。世界で最も強烈な個性を放つピアニスト。ミューズ初登場。

〈ヴァイオリン・シリーズ〉

グラミー賞を3度受賞したヒラリー・ハーンをはじめ、国内外で活躍するヴァイオリン奏者4人の公演。2人の日本人ヴァイオリニストなど多彩な個性と共に、共演にも最高峰の名ピアニストが揃う。

(1) **ヒラリー・ハーン** [ヴァイオリン/アメリカ]

アンドレアス・ヘフリガー [ピアノ/スイス] (アークホール/5月)

*1997年のCDデビュー以来、最先端を行く名手。グラミー賞を3度受賞など輝かしいキャリア。

(2) 佐藤俊介 [ヴァイオリン/日本] スーアン・チャイ [ピアノ/中国・アメリカ]
(マーキーホール/10月)

*2010年バッハ・コンクール2位。ヨーロッパで圧倒的な評価を得ている日本が誇る名手。

(3) 樫本大進 [ヴァイオリン/日本] ラファウ・ブレハッチ [ピアノ/ポーランド]
(アークホール/12月)

*ベルリン・フィルのコンサートマスター樫本大進と、ショパン・コンクール優勝のブレハッチ。

〈オルガン〉

国内でも最大規模を誇るアークホールのオルガン（オーストリアのリーガー社製）の魅力を感じていただく2公演を実施する。フランスが誇る世界最高峰の奏者によるリサイタルと若手ホールオルガニストによる親しみやすい内容の公演。

(1) ミシェル・ブヴァール [オルガン/フランス] (アークホール/11月)

*ヴェルサイユ宮殿オルガニスト、パリ国立高等音楽院の教授を務めたフランス随一の名手。

(2) ホールオルガニスト原田真侑 オリジナル企画 (アークホール/3月)

*2020年度に就任したホールオルガニストによるオリジナルのオルガン企画第4弾。

〈音楽普及事業〉

音楽文化の普及、音楽ファンを拡大するために実施する公演。親しみやすい内容で安価な入場料で鑑賞できるよう企画面で工夫を行う。また、地元ゆかりの奏者を含めて有望な若手アーティストを積極的に起用する。

(1) パイプオルガンお昼どきコンサート 出演者調整中 (アークホール/年間2公演)

*午前は0歳から聴けるコンサート、午後は大人向けの1日2回。若手オルガニストを起用。

(2) 大人のためのお昼どきコンサート 出演者調整中 (アークホール/年間2公演)

*室内楽を中心に世界で活躍する新進気鋭の若手奏者、所沢ゆかりの奏者を起用するコンサート。

(3) ニューイヤー・オペラ・ガラコンサート (アークホール/1月)

*所沢ゆかりの若手歌手等によるオペラ・アリアの名曲コンサート。毎回1000人超の集客。

(4) シューベルトの人生を辿るレクチャー・コンサート (アークホールほか/2月)

*作曲家や作品を深く掘り下げる講座とコンサートを組み合わせた企画。

(5) アークホールでスタインウェイを弾こう! (アークホール/4月~9月)

*2020年度、新型コロナ感染拡大の中で初開催。アークホールとピアノの響きを体験してもらう。

(6) アークホールでリーガー・オルガンを弾こう! (アークホール/10月~3月)

*上記(5)ピアノ体験の成功を受けオルガンスクール卒業生をターゲットにオルガン体験を計画。

(7) 気軽にクラシック 東京交響楽団 (アークホール/11月または3月)

*クラシック音楽のファン拡大のための入門コンサート。若い客層の取り込みを狙う。

〈ズーラシアンブラス〉

パートナーシップに基づくコンサート・シリーズ

パートナーシップを結ぶズーラシアンブラスの魅力を堪能するシリーズ。趣向をこらした3公演と地域へのアウトリーチ公演に取り組む。親子三代で楽しめる公演の充実を通じて、若い世代のファンの獲得、ミュージズのファンの拡大も図る。

- (1) ズーラシアンブラス《アニメ・カーニバル》[管弦楽/日本] (アークホール/4月)
*懐かしの番組から最新の番組までアニメ音楽を特集した公演。動物たちが色とりどりに仮装する。
- (2) ズーラシアンブラス《音楽の絵本》[金管/日本] (マーキーホール/7月)
*ズーラシアンブラスの原点ともいえる定番の親子コンサート。弦うさぎ(弦楽四重奏)も人気。
- (3) ズーラシアン・フィルハーモニー管弦楽団《ジルベスター音楽祭》
[管弦楽/日本] (アークホール/12月)
*2022年度1800人、2023年度完売間近。大晦日に親子3世代で楽しめるフォークストラの特別企画。
- (4) ズーラシアンブラス アウトリーチ・イベント
[金管/日本] (会場調整中/4月・11月)
*ズーラシアンブラスとのパートナーシップに基づき学校、商業施設でのイベントを調整中。

〈特別企画演奏会〉

時代や国籍、演奏形態やジャンルなどにとらわれない多様な7公演を実施する。チェンバロ、木管アンサンブル、ピアノ×声優など新鮮な内容のプロジェクトで、オリジナリティの高い公演をお楽しみいただく。

- (1) マチエイ・スクシェチェコフスキ [チェンバロ/ポーランド]
ブルージュ国際古楽コンクール優勝記念ツアー (キューブホール/4月)
*世界最高峰の古楽コンクールの2023年の優勝者による記念ツアー。バッハの作品を特集。
- (2) クラシカル・レジェンド ストーリー・コンサート《ドビュッシー》
ピアニスト×声優のスペシャル企画 (アークホール/6月)
*人気ピアニストと人気の声優のコラボによる特別企画。ドビュッシーの作品と人生を紹介する。
- (3) フランチェスコ・トリスターノほか《シューベルティアーデ》
[ピアノほか/ルクセンブルク] (アークホール/7月)
*ルクセンブルク生まれの俊英ピアニスト。幅広いレパートリーを誇る名手がバッハを特集。
- (4) マルツィン・ディラ [ギター/ポーランド] (キューブホール/9月)
*19の国際コンクールで優勝の天才ギタリスト。2022年にミュージズに初登場し大きな反響があった。
- (5) アンサンブル・ウィーン=ベルリン [木管アンサンブル/ドイツほか]
(マーキーホール/10月)
*ウィーン・フィル、ウィーン響、ベルリン・フィルなど最高峰の名手による木管アンサンブル。
- (6) ターヒツリ弦楽四重奏団 [室内楽/チェコ] (マーキー/11月)
*1964年創設。カーネギーホールなど世界の檜舞台で活躍するチェコを代表する弦楽四重奏。
- (7) 宮田大 [チェロ/日本] 大萩康司 [ギター/日本] (アーク/2月)
*リサイタルやアウトリーチ、市役所でのコンサートなどミュージズでお馴染みの二人の共演。

○ポピュラー

国内の人気アーティストの公演と世界各国の民族性豊かなアーティストによる公演の両面に注力した。ディズニー音楽特集から J-POP まで、3つのホールを活用し幅広いジャンルの公演を実施し、多くの市民にミューズの魅力をアピールしていく。

- (1) **キングズ・シンガーズ** [合唱／イギリス] (アークホール／10月)
*世界中で大ヒットを記録したイギリスが誇る6人組アカペラ・コーラス。ディズニー音楽を特集。
- (2) **カルミーニョ** [ファド／ポルトガル] (キューブホール／10月)
*ポルトガルの伝統歌謡ファドの名歌手カルミーニョによる公演。4人編成。今回が初来日。
- (3) **ドリーマーズ・サーカス** [ポップス／デンマーク] (マーキーホール／10月)
*北欧の伝統音楽、クラシック、ジャズなどを融合した3人組のバンド。2022年チケット完売の人気。
- (4) **三浦一馬キンテート 《ピアソラ・プロジェクト》** [タンゴ／日本]
(マーキーホール／11月)
*日本屈指の気鋭のタンゴ奏者による三浦一馬を中心とするキンテート(5重奏)。ピアソラ特集。
- (5) **ケルティック・クリスマス** [民族音楽／アイルランド] (アークホール／12月)
*アイルランドのミュージシャンが集結しケルト音楽を特集する幽玄なクリスマスコンサート。
- (6) **ディズニー・オン・クラシック ディズニー音楽特集**
[映画音楽／アメリカ・日本] (アークホール／12月)
*ブロードウェイで活躍する名歌手が集結。オーケストラによる魔法の夜のディズニー・コンサート。
- (7) **ジョヴァンニ・ソッリマ** [チェロ] [ポップス&クラシック／イタリア]
(マーキーホール／3月)
*シチリアの世界的チェロ奏者。民族音楽、ポップス、クラシックなどあらゆる音楽を融合。
- (8) **田原俊彦** [ポップス／日本] (マーキーホール／5～9月)
*1980年のデビュー以来変わらぬ人気の歌手。60歳を超えてなお軽快なダンスとヒット曲が人気。
- (9) **小野リサ** [ポップス／日本] (マーキーホール／5月～9月)
*日本におけるボザノヴァ・ブームの火付け役で抜群の歌唱力を誇る歌姫が3年振りに登場。
- (9) **海援隊** [ポップス／日本] (マーキーホール／10月～3月)
*1972年のレコードデビュー以来50年にわたりファンを魅了する海援隊のトーク&ライブ。
- (10) **森山直太朗** [ポップス／日本] (アークホール／12月～3月)
*2003年「さくら」の大ヒット以来、ライブ、ドラマ、CMと多彩な活動を展開する人気歌手。

○演劇等(舞台公演)

馬蹄形の臨場感あふれるマーキーホールの特性が生きるバレエ、能楽、文楽、演劇、ミュージカルなど幅広いジャンルの14の舞台公演を実施する。アークホールでは若い世代に人気のお笑いライブで、親しみやすいミューズをアピールする。

- (1) **舞台『さるすべり～コロナノコロ～』** 出演：渡辺えり・高畑敦子
(マーキーホール／5月)
*テレビでの露出の多い女優二人による舞台。上演中にセリフが飛んでしまった老女優の生きざま。

(2) こまつ座『夢の泪』(マーキーホール/5月)

*1982年結成の老舗劇団。井上ひさしが新国立劇場のために制作した舞台をこまつ座が初上演。

(3) 劇団四季ミュージカルこころの劇場「演目調整中」(マーキーホール/6月)

*劇団四季、所沢市教育委員会、ミューズの3者による共催。市内の小学6年生を招待。

(4) 観て・聞いて・楽しむプレ能楽講座 (キューブホール/7月)

*能公演に先立って開催するプレ講座。能楽師 遠藤喜久の解説で物語、道具、歴史について学ぶ。

(5) 触れてみよう!能楽の世界『葵上』(マーキーホール/8月)

*能楽解説、装束や楽器解説のあと、能楽師による「葵上」の上演という充実のプログラム。

(6) 劇団四季ファミリーミュージカル「エルコスの祈り」(マーキーホール/8月)

*毎回完売の人気の劇団によるファミリーミュージカル。心をもったロボット・エルコスの物語。

(7) NBAバレエ団 久保紘一演出『くるみ割人形』(マーキーホール/12月)

*所沢に拠点を置くバレエ団によるクリスマス公演。随一の人気を誇る「くるみ割人形」を上演。

(8) 松平健《マツケンサンバ》(アークホール/1月)

*2004年に大ブームとなったマツケンサンバの人气が若い世代で再燃。歌と踊りが融合した舞台。

(9) 二兎社公演『こんばんは、父さん』(マーキーホール/2月)

*二兎社の制作による舞台。幸せのモノサシとは何かを問う家族の物語。異色の男性3人芝居。

(10) 文楽協会 人形浄瑠璃 文楽「二人三番叟」「絵本太功記」(マーキーホール/3月)

*創立60周年を迎える文楽協会の制作による特別公演。2023年は1000人に迫る集客。

(11) 朗読劇 泉ピン子の『すぐ死ぬんだから』(マーキーホール/4月~10月)

*内館牧子のベストセラー小説を舞台化。泉ピン子と村田雄浩による元気になる朗読劇。

(12) 週末よしもと『所沢お笑い祭り』(アークホール/6月~10月)

*テレビなどで人気のよしもと興業のお笑い芸人を集めた人気企画。若年層に圧倒的の支持。

(13) ファミリーミュージカル『きかんしゃトーマス』(マーキーホール/8月または2月)

*2018年に上演し好評を得た大人気アメニの舞台化。親子で楽しむきかんしゃたちの友情の物語。

(14) 狂言の世界 出演者調整中 (マーキーホール/10月~3月)

*日本が誇る伝統芸能である狂言の入門公演。親しみやすい演目で著名な出演者を調整中。

○寄席

マーキーホールの臨場感を活かし若手から大看板まで多彩な噺家が登場する所沢寄席を5公演実施する。人気絶頂の講談師・神田伯山、また高座への登場の機会が極めて少ない桂文枝などが登場し、全国でも屈指の充実したラインナップを目指す。

(1) 第119回所沢寄席 神田伯山(講談)独演会ほか(マーキーホール/4月)

(2) 第120回所沢寄席 林家たい平・柳家喬太郎 二人会(マーキーホール/7月)

(3) 第121回所沢寄席 東西よったり競演会(マーキーホール/10月)

(4) 第122回所沢寄席 初笑い!開運らくご会(マーキーホール/1月)

(5) 第123回所沢寄席 桂文枝独演会(マーキーホール/2月)

*高い集客を誇る所沢寄席。神田伯山、桂文枝などの大看板から若手まで話題の噺家が目白押し。

○映像・展示

展示企画では会場の特性にあった親しみやすい内容の「飛び出す絵本展」を調整中。また、映画ではミュージズの特徴を活かし、イタリアのオーケストラの生演奏による「ローマの休日」の上映に取り組む。

(1) 見て・さわって・楽しめる 飛び出す絵本展 (ザ・スクエア / 12月～3月)

*世界中の飛び出す絵本 150 冊が大集合。「ピーターラビット」「不思議の国のアリス」など。

(2) 全編上映ライブコンサート ヘップバーン主演「ローマの休日」

イタリア・ローマ管弦楽団による生演奏 (アークホール / 1月～3月)

*没後 30 周年を経てヘップバーンが遺した名作映画をローマのオーケストラによる生演奏で上映。

【自主事業】参加型事業（体験活動事業）

- ◆基本方針◆ **〈Meets ～かげがえのない出会い～〉**
〈Smile ～あふれる笑顔～〉
〈Everyー ～いつでも どこでも だれでも～〉

ミュージズの特徴ある参加型事業「オルガン」「能楽」を中心に、地元のムラマツフルートやNBAバレエ、ガムランも交え、多彩な参加型事業を実施する。特に、どの事業においても若い世代に参加していただけるような工夫を行う。

- (1) ミューズ・パイプオルガンスクール&修了記念コンサート
(アークホール／年間 20 回のレッスンと発表会)
*開館翌年の 1994 年度から 29 年間継続しているスクール。1 年を通じて演奏技術を習得。
- (2) オルガン特別講座 (アークホールほか／年 2 回)
*ホールオルガニスト二人が「オルガンの仕組み」「オルガンの歴史」などわかりやすく解説。
- (3) 能楽ワークショップ (リハーサル室ほか／7～8 月)
*2005 年度から実施の夏恒例のワークショップ。子供から高齢者まで 700 名以上が受講する人気講座。
- (4) 夏休み！ミュージズとことこ探検ツアー (アークホール／8 月)
*ホール探検、照明のお仕事体験、オルガンの演奏体験が好評。毎回完売のオリジナル企画。
- (5) ところざわ夢あかり音楽会 (屋外またはマーキーホール／9 月)
*情報市場を活用した地元ゆかりのアーティストによるオリジナル・コンサート。
- (6) ムラマツフルート「フルートはじめて講座」(練習室他／6 月～2 月)
*2015 年度から実施。地元の世界的フルートメーカー、ムラマツフルートの協力を得て実施。
- (7) ガムラン・ワークショップ (リハーサル室等／8 月～3 月)
*バリ島の伝統音楽ガムランの演奏体験、バリ舞踊のワークショップを調整中。初開催。
- (8) 主催公演における「サポートスタッフ」の活動 (アークホールほか／通年)
*2023 年度より運用を開始した有償ボランティア制度。公演運営を通じ文化に親しみを感じてもらう。
- (9) 主催公演における「こどもおもてなし隊」の活動 (アークホールほか／通年)
*公演制作を通じて文化芸術に携わる人材の拡大を図る。ミュージズでは初めての事業化。

【自主事業】アウトリーチ事業【連携事業】

- ◆基本方針◆ **〈Meets ～かげがえのない出会い～〉**
〈Smile ～あふれる笑顔～〉
〈Every ～いつでも どこでも だれでも～〉

新型コロナの影響により縮小していたアウトリーチ事業。感染状況を見極めながら、ミューズ以外の様々な場所で、会場の雰囲気にあったイベントを制作し、音楽のあるまちづくり、文化があふれるまちの推進を図る。

- (1) 埼玉県立芸術総合高校への訪問コンサート（内容調整中／年1～2回）
*音楽家を目指す生徒たちに世界一流の演奏を間近に体験してもらうアウトリーチ・コンサート。
- (2) 福祉施設・特別支援学校等への訪問コンサート（内容調整中／年2～3回）
*落語、音楽などのアウトリーチ。市内小学校のほか国立リハビリテーションセンターなどで実施。
- (3) まちづくりセンターとの共催事業（市内5か所／各所年1回）
*市内のまちづくりセンターとの共催公演。音楽、子供イベント、落語、バレエなど。
- (4) 市役所ロビーコンサート（市役所市民ホール／5月・12月）
*多くの方に芸術文化に気軽に触れていただく趣旨で、市役所ロビーで無料のコンサートを開催。
- (5) 椿峰コミュニティ会館別館（内容調整中／年1回）
*休館中に連携を深めた公共施設管理公社との共催。クラシック音楽、民族音楽、落語などを予定。
- (6) グランエミオ所沢 ミニ・コンサート（内容調整中／年1回）
*所沢駅の商業施設。休館中に初開催し施設側からもお客様からも好評をいただいた。
- (7) 多聞院 寅まつり（内容調整中／5月）
*長い伝統を誇る寺院の祭りなどに合わせて、日本文化の素晴らしさを再認識する公演を予定。
- (8) 所澤神明社 奉納演奏（内容調整中／年1回）
*市内で最も格式のある神社の神楽殿でのイベント。休館中に連携し好評を得た。

【自主事業】各種団体との協力事業・連携事業 [連携事業]

- ◆基本方針◆ 〈Meets ～かげがえのない出会い～〉
〈Smile ～あふれる笑顔～〉
〈Everyー ～いつでも どこでも だれでも～〉

所沢市が進める文化施策、市内の芸術総合高校、近隣大学、様々なアーティストと連携を深め、地域の文化の育成支援に取り組む。市内各所に文化が溢れる親しみやすい企画やレストランと連携した「食」と「芸術」のコラボレーションにも取り組む。

- (1) まちなかコンサート連携事業（会場調整中／4月～3月）
*市内各所で様々な団体や施設と連携してのコンサートなどイベントを開催。
- (2) 館内レストラン・カフェとの連携事業（内容調整中／年2～3回）
*2021年度に新たにオープンしたレストラン、カフェと連携しミニライブなどを開催。
- (3) 埼玉県立芸術総合高校の連携事業（会場調整中／年2～3回）
*芸術総合高校との連携協定に基づき、生徒の活動を支援する連携事業を調整中。
- (4) 近隣大学の学生インターンの受入れ（通年）
*国立、東京、昭和、武蔵野の各音大より音楽マネジメントを学ぶ学生の実習を受け入れ。
- (5) 市内中学生の職場体験の受入れ（11月）
*毎年数校より中学2年生を受け入れ、企画、宣伝、公演準備、お客様対応など様々な業務を体験。

定款第4条（2）前号に掲げる事業に係る情報の収集及び提供に関する事業

- ①月刊イベントインフォメーション「ミューズ」の発行
- ②アートマガジン「インフォ・マート」の発行
- ③ホームページによる情報提供
- ④SNSを活用した情報発信（Facebook、X）
- ⑤広報宣伝業務の実施
 - ・雑誌・新聞等への広告掲載
 - ・ポスター・ちらしの作成及び掲示、配布
 - ・パンフレット類の作成及び配布
- ⑥友の会事業の実施
 - ・公演情報等の提供
 - ・一流アーティストのリハーサル見学、アーティストとの交流会等、メンバーズ会員への感謝イベントの開催
- ⑦市内転入者への公演案内の配布及び、公演への招待
- ⑧芸術文化情報の収集
- ⑨芸術文化雑誌の供覧

定款第4条（3）文化団体等の活動支援に関する事業

- ①文化団体等の活動支援
 - ・地域文化活動に対する啓発、協力
 - ・芸術団体・文化団体等の活動の支援

定款第4条（4）所沢市から受託する施設を文化芸術活動や生涯学習、地域活動の場として貸与し、芸術文化及び地域コミュニティの醸成に資する事業

- ①所沢市民文化センターを効率的に管理運営し、芸術文化活動や地域コミュニティ活動、地域の興隆を促進する各種催事の利用に供することにより、文化芸術の振興及び地域のコミュニティ活動の振興を図る。

定款第4条（5）所沢市の各種文化事業等の受託及び協力に関する事業

- ①所沢市が実施する文化関連事業への協力
- ②空飛ぶ音楽祭への協力（次回開催への準備）

(2) 収益事業

定款第5条(1) 施設貸与(前条第1項第4号に規定する施設貸与を除く。)に関する事業

- ①「施設のご利用案内」の施設内設置
- ②ホームページでの施設利用方法や空き状況、月間催し物案内の公開
- ③月間催し物案内の館内及び市内公共施設への設置・ホームページでの公開
- ④月間催し物案内のメンバーズ倶楽部会員への配布

②収益事業2 / 施設利用者の便宜を図る物品販売等の利用サービス促進事業

定款第5条(2) その他公益目的事業の推進に資する事業

- ①施設利用サービス促進事業
 - ・施設利用者の便宜を図るための看板作成、広報紙への広告掲載、有料コピー・FAXサービス等
- ②チケット及びグッズ等代行販売事業
- ③オリジナルグッズ販売事業
- ④自動販売機及び公衆電話設置事業
- ⑤その他事業
 - ・自主事業時の出演者CDやオリジナルグッズ等の物品販売手数料徴収等